

支援部だより

支援部だより 第3号

発行日 2025年11月1日

発行者 盛岡聴覚支援学校
支援部

落ち葉の舞い散る季節となりました。朝晩の冷え込みが厳しくなっています。

本日の盛輝祭では、幼児児童生徒たちが毎日の学習活動を活かした発表をしました。舞台発表や作品展示、どちらも素晴らしい表現になっていたのではないのでしょうか。

サポーター養成講座

9月8日(月)本校でサポーター養成講座が開催されました。本校は「聴覚障がい児・者の理解と支援」についての講座が行われ、受講者数は22名でした。講義は内記裕美教諭が担当し、きこえの仕組みや補聴器・人工内耳のことなどの基本的な知識の他、内記裕美教諭自身がろう者（きこえない人）ということもあり、当事者のエピソードも踏まえた内容でした。その後、2グループに分かれて各学部の学習を見学し、受講者からは「聞こえにくい障害はあるけれど、同じ年頃の子たちと変わりなくできていることに少々驚いた。」や「人数が少ないことに驚いたが、学校の設備が充実していること、職員の方の生徒とのコミュニケーションは、いろいろな手段を使って伝え、お互いの信頼をもって成り立っていると思った。」などの感想がありました。少しでも聴覚障がいや手話について知ってもらえ、有意義な時間を過ごすことができました。



「聴覚障がい児・者の理解と支援」の講義の様子



きこえにくさを体験する「難聴体験」の様子



ひよこぐみの活動



9月30日に保護者交流会がありました。参加したひよこぐみの保護者と幼稚部の保護者で、日々悩んでいることや気になっていることなどの情報交換をしました。交流会後はようちぶまつりに参加し、わたあめ・きんぎょすくいなどの屋台を回っておまつりを楽しみました。

